

前回研究会での議論等における問題意識

- ① 「寄り合いの議題」と「活性化のための活動状況」の設問に重複があるので、統合して一体的に把握した方が良いのではないか。
- ② 「活性化のための活動状況」について、個人の行う活動が回答されるおそれがあるため、設問形態を検討すべきではないか。
- ③ 集落間連携等、広域的な取組が推進されており、「地域資源の保全」や「活性化のための活動状況」において、他集落との連携をこれまでどおり把握すべきではないか。
- ④ 「都市住民との連携状況」、「NPO・学校・企業との連携状況」について、農村と都市との連携状況をこれまでどおり把握する必要があるのではないか。

農山村地域調査(農業集落調査)における農業集落の活動状況

○「寄り合いの開催回数」について、農業集落機能の充実度を測るための調査項目であるが、記入者負担の軽減の観点から、回数階層で把握するように変更。

【寄り合いの開催状況】

[2015年]

この農業集落内では、過去1年間に「寄り合い(集会、常会、会合など)」が開催されましたか。開催がある場合は「ある(回数)」欄に開催回数を記入し、寄り合いの議題について、該当するものすべてに○を付けてください。

寄り合いの開催 (いずれかに記入)	
な し	あ る (回数)
311	312
①	⋮
寄り合いの議題は何ですか	
前回値	

階層別の
把握に変更

[2020年 (案)]

この地域では、過去1年間に「寄り合い(集会、常会、会合など)」が開催されましたか。寄り合いの回数について、**いずれかに**マークを付けてください。

寄り合いがある場合は、寄り合いの議題について、該当するもの**すべてに**マークを付け、議題となったそれぞれの取組について、具体的な活動状況に該当する**いずれかに**マークしてください。

寄り合いがない		①	前回結果
寄り合いがある	年に1～2回	①	
	四半期に1回程度 (年に3～5回)	①	
	2か月に1～2回程度 (年に6～11回)	①	
	月に1～2回程度 (年に12～23回)	①	
	月に2回以上 (年に24回以上)	①	
寄り合いの議題は何ですか?			

農山村地域調査(農業集落調査)における農業集落の活動状況

○「寄り合いの議題」と「活性化のための活動状況」を統合して、寄り合いの議題とその活動状況を一体的に把握するように変更。

(注) 集落間連携の状況や都市住民との交流状況、NPO等との連携状況について、引き続き把握。

【農業集落における寄り合い議題と活動状況】

[2015年]

農業生産にかかる事項	313
農道・農業用排水路・ため池の管理	314
集落共有財産・共用施設の管理	315
環境美化・自然環境の保全	316
農業集落行事(祭り・イベントなど)の計画・推進	317
農業集落内の福祉・厚生	318
再生可能エネルギーへの取組	319

寄り合いの議題
7項目

伝統的な祭り・文化・芸能の保存	341
各種イベントの開催	342
高齢者などへの福祉活動	343
環境美化・自然環境の保全	344
グリーン・ツーリズムの取組	345
6次産業化への取組	346
定住を推進する取組	347
再生可能エネルギーの取組	348

活性化のための
活動状況
8項目

10項目に整理

[2020年(案)]

この地域では、過去1年間に「寄り合い(集会、常会、会合など)」が開催されましたか。寄り合いの回数について、**いずれかに**マークを付けてください。
寄り合いがある場合は、寄り合いの議題について、該当するもの**すべてに**マークを付け、議題となったそれぞれの取組について、具体的な活動状況に該当する**いずれかに**マークしてください。

寄り合いの議題は何ですか？

農業生産にかかる事項	①
農道・農業用排水路・ため池の管理	①
集落共有財産・共用施設の管理	①
環境美化・自然環境の保全	①
農業集落行事(祭り・イベントなど)の実施	①
農業集落内の福祉・厚生	①
定住を推進する取組	①
グリーン・ツーリズムの取組	①
6次産業化への取組	①
再生可能エネルギーへの取組	①

前回
結果

活動が行われている場合

(地域の取組として活動が行われている)			都市住民との交流を行っている		NPO・学校・企業との連携を行っている	
単独の農業集落で活動	他の農業集落と共同で活動	活動が行われていない				
(いずれかにマークしてください)			(該当するものにマーク)			
①	②	③	①	①		
①	②	③	①	①		
①	②	③	①	①		
①	②	③	①	①		
①	②	③	①	①		
①	②	③	①	①		
①	②	③	①	①		

具体的な活動の状況

農山村地域調査(農業集落調査)における農業集落の活動状況

- 多面的機能支払や中山間地域等直接支払により、地域の共同活動を通じた農地や水路等の保全活動が支援されていることから、地域資源の賦存状況やその保全活動の実施状況を把握。

【地域資源の保全】

[2020年（案）]

この地域には、以下の地域資源がありますか。また、地域資源がある場合、その地域資源を地域住民が主体となって保全していますか。いずれかにマークを付けてください。

	保全している場合						
	地域資源がある (地域の取組として) 保全している		保全して いない	地域資源 がない	前回結果	都市住民 と連携 している	NPO・ 学校・企業 と連携 している
	単 独 の 農業集落 で 保 全	他の農業 集落と共 同で保全					
	(いずれかにマークしてください)					(該当するものにマーク)	
農 地	①	②	③	④		①	①
農業用排水路	①	②	③	④		①	①
森 林	①	②	③	④		①	①
河 川 ・ 水 路	①	②	③	④		①	①
ため池・湖沼	①	②	③	④		①	①